

ネット上のいじめが 増えています!!



鳥栖市教育委員会 学校教育課

「ネット上のいじめ」とは？

- ❖ ネット上のいじめとは、インターネットを使った“いじめ”のことです。
- ❖ SNS で悪口を書いたり、無視したり、仲間はずれにしたり、他の人に見られたくない写真等を投稿したりする“いじめ”があります。
- ❖ また、SNS の掲示板で個人情報を書いたり、なりすまして嫌がらせを書き込んだりする“いじめ”もあります。

※SNS:「ソーシャル・ネットワーク・サービス」の略で、インターネット上のコミュニティサイトのことです。(LINE、Facebook、Instagram、X などです。)

「ネット上のいじめ」はこわい！

- ❖ ネット上の“いじめ”は、いつも持っているケータイ電話で利用するSNSでも行われます。
- ❖ 学校だけではなく、家にいても、休日でも、“いじめ”があるので、精神的に、より追いつめられます。
- ❖ SNS に書き込まれた内容は、ずっと残り、また、多くの人に見られてしまいます。

「ネット上のやりとり」での注意！

- ❖ ネット上のやりとりでは、“いじめ”ようと思わなくても、相手を傷つけたり、けんかになることがあります。
- ❖ ネット上のやりとりでは、多くは文章で行われます。文章だけで、やりとりをするのは、大人でも難しく、誤解が生まれてトラブルになりがちです。
- ❖ 文章でのやりとりは、思った以上に、きつく感じられることもあります。相手に送る前に、相手の身になって読み返すことも大切です。相手がいやな気持ちになることは絶対に書かないようにしましょう。

ケータイ電話・インターネット

《家庭でのルール》



ルールを守る者は、ルールに守られる。

ケータイ電話やインターネットは、使い方一つで、役に立つ道具にもなれば、子どもの身を危険にさらす道具にもなります。

外の世界とすぐに情報がつながることで、見知らぬ危険な世界と子どもが直結してしまう可能性があります。



ケータイ電話を使うときの“ルール”（例）

- ① フィルタリング機能を設定する。
- ② 寝るとき、部屋に持ち込まない。
- ③ 夜10時以降は使わない。
- ④ 出会い系サイトの危険性を教える。
- ⑤ 知らない人に個人情報をおしやさない。
- ⑥ 知らない人と会わない。
- ⑦ 食事中や家族が一緒にいるときは使わない。
- ⑧ 自宅内では居間で使う。
- ⑨ 他人を傷つけるような使い方をしない。
- ⑩ 知らないところからきたメールは絶対に返信しない。

※フィルタリング

➡ 一定の基準に基づき、アダルトサイトや暴力的なサイトなど、青少年にとって不適切と思われる多くのホームページを閲覧できなくするための技術的手段。

参考：文部科学省 家庭教育手帳

総務省 インターネットの安心安全な使い方